

# 平成24年度 職員による学校評価

平成24年11月実施

回答数 48名

		質問事項	1	2	3	4
今年度の重点目標	学習指導	1 基礎・基本を重視し、授業を通して学力向上を図る。	44%	54%	0%	2%
		2 真剣な授業態度の育成と自学・自習の習慣化を図る。	38%	63%	0%	0%
		3 55分授業のメリットを最大限に生かし、授業展開の創意工夫を図る。	26%	66%	9%	0%
	生徒指導	1 基本的な生活習慣の確立と他を思いやる心を育むなど人間教育を推進する。	19%	71%	10%	0%
		2 規範意識の醸成に努め、挨拶や端正な制服の着用、交通ルールの遵守など地域社会から評価される態度と整容を指導する。	10%	71%	19%	0%
		3 部活動、学校行事、生徒会活動などへ積極的に取り組ませる。	32%	60%	9%	0%
	進路指導	1 面談などとおし生徒の自己理解を深め、生き方・在り方指導としての進路指導を推進する。	28%	59%	13%	0%
		2 生徒の自己実現のために、3年間を見通した系統的・組織的な進路指導のなお一層の推進に努める。	23%	71%	6%	0%
		3 国公立大学や難関私大などに現役で合格できる能力と態度を養う。	21%	63%	17%	0%
	国際性	1 郷土と日本の自然や文化の理解を深め、後世に継承しようとする態度を養う。	2%	35%	58%	4%
		2 英語教育や国際教育をとおして視野を広げ、将来国際社会で活躍できるような資質や能力を培う。	9%	60%	30%	2%
	保健衛生	1 生徒並びに教職員の心身の健康と増進を図る。	15%	71%	10%	4%
		2 校舎内外の美化に努め、豊かな教育環境の保全を図る。	15%	71%	15%	0%
		3 スクールカウンセラーと連携を深めながら、教育相談活動の充実を図る。	26%	68%	4%	2%
	危機管理	1 東日本大震災の教訓を生かし、日常の安全点検や避難訓練の充実を図り、より安心・安全な学校を目指す。	27%	65%	8%	0%
2 交通安全の意識高揚を図り、事故の未然防止に努める。		15%	66%	17%	2%	
職場環境	1 課題に着実かつ確に対応していくためには、学校が一つの組織体として有機的に機能しなければならない。そのために情報の共有化の徹底を図る。	10%	63%	27%	0%	
	2 教職員の連携がスムーズに図れるよう報告・相談・連絡・確認を心がける。	9%	76%	15%	0%	
部・学年の努力目標	総務部	1 校務運営が円滑、且つ効率的になされるよう行事計画その他を検討・工夫する。	15%	70%	15%	0%
		2 校内の建設的な諸要望を吸収し、活力溢れる校風を醸成するよう努める。	16%	64%	16%	4%
		3 父母、地域社会、同窓生と連携を密にし、本校の教育方針を周知徹底し、協力を得るよう努める。	13%	67%	17%	2%
		4 諸記録、諸資料の整理保存に努め、校務運営上、十分活用できるように努める。	17%	74%	9%	0%
	教務部	1 55分授業にむけて工夫をはかり、生徒の更なる学力向上を目指す。	19%	72%	4%	4%
		2 真剣な授業態度の育成と自学・自習の習慣化を図る。	26%	70%	4%	0%
		3 新教育課程にむけて本校の実態にあった展開、選択などを考え、よりよい運用を目指していく。	19%	70%	9%	2%
	生徒指導部	1 基本的な生活習慣を身につけ、挨拶・制服の着こなしなど地域社会から評価され、社会人として通用する態度を身につけさせる。	13%	68%	19%	0%
		2 規範意識の醸成に努め、他を思いやる心を育む。	9%	70%	21%	0%
		3 教科外活動(部活動・生徒会活動・学校行事)に積極的に取り組ませ、泉高生としての自覚と誇りを持たせる。	21%	66%	13%	0%
	進路指導部	1 生徒の進路希望達成のため、学校全体を通しての、組織的な進路指導を構築する。	28%	66%	4%	2%
		2 個性・適性の発見を促し、将来の生き方を探求させる。	17%	60%	21%	2%
		3 進路希望達成を援助できるよう、情報を提供するとともに、資料の整備に努める。	35%	61%	4%	0%
		4 進路希望達成に向けた学力の養成を積極的に指導、援助する。	38%	60%	2%	0%
		5 地域・保護者・生徒の期待に応える進路指導体制を構築する。	26%	66%	9%	0%
保健厚生部	1 保健教育の充実と積極的な健康管理の実現に努める。	10%	81%	8%	0%	
	2 生活環境の整備と美化の推進を図る。	10%	77%	13%	0%	
	3 安全教育・危機管理に努める。	21%	75%	4%	0%	
	4 教育相談の充実を図る。	21%	75%	4%	0%	
図書部	1 読書活動の推進に努める。	21%	60%	17%	2%	
	2 図書館の整備・充実に努める。	26%	66%	4%	4%	
	3 視聴覚室の適正利用の促進に努める。	4%	81%	13%	2%	
国際科運営	1 資格試験の受験を奨励し、受験指導を行う。	12%	72%	14%	2%	
	2 英語科棟の管理運営に当たる。	17%	69%	12%	2%	
	3 国際教育研究会事務局の円滑な運営を図る。	20%	68%	10%	3%	
	4 海外研修事業の円滑な活動を目指す。	29%	60%	10%	2%	
	5 英語科生徒の英語力向上に資する指導内容を考慮する。	14%	64%	19%	2%	
第1学年	1 自ら考える姿勢を形成させることに努め、自主的・主体的に適切な判断と行動ができるよう促す。	16%	75%	9%	0%	
	2 自己の将来を考え、適切な進路選択ができる力を養成するため、情報と思考する機会を提供する。	19%	77%	5%	0%	
	3 予習、復習、課題提出をきちんと行わせるなど、家庭学習の習慣を確立させる。	21%	76%	2%	0%	
	4 進んで挨拶すること、他者の話をよく聞くことなど、他者との適切な人間関係の基礎となる生活態度を確立させる。	16%	79%	5%	0%	
第2学年	1 自ら考える姿勢を形成することに努め、自主的・主体的に適切な判断と行動ができるよう促す。	12%	78%	10%	0%	
	2 来年度に備え、より現実的に進路選択ができる力を養成するため、情報とその機会を提供する。	17%	79%	5%	0%	
	3 計画的・継続的に学習に取り組むよう、習慣的な家庭学習を促す。	19%	76%	5%	0%	
	4 進んで挨拶する、他者の話をよく聞く、他者との適切な人間関係を形成する、ルールやマナーの必要性を自覚し尊重するなど、社会人の基礎となる生活態度を、中堅学年としていっそう自覚させる。	12%	74%	14%	0%	
第3学年	1 最上級学年としての自覚を持たせ、積極的な行動と責任ある態度を身につけさせる。	21%	60%	19%	0%	
	2 基本的な生活習慣を確実に身につけさせ、社会の一員としての自覚を醸成させる。	20%	71%	9%	0%	
	3 学習の日常化を図り、より高い知識や見識を身につけようとする姿勢を養う。	29%	64%	7%	0%	
	4 自己の夢と志を強く意識させ、進路希望を確実に実現しようとする姿勢を養う。	24%	71%	4%	0%	

■ 1:よく当てはまる ■ 2:だいたい当てはまる  
 ■ 3:あまり当てはまらない ■ 4:当てはまらない

